

# 平成30年度 第1回修道館杯争奪 柔道形競技大会要項

## 1 目 的

講道館柔道において「形と乱取」は「文法と作文」に例えられるように修行の一体をなしており、「形」は、柔道技術の基本形態の攻防の原理を学ぶ心身研磨の道である。

この大会は、回を重ねることで柔道の振興と発展を企図するとともに、「形」を通じて、小学生・中学生の健全育成と一般市民の健全な心身の発達に寄与するものである。

## 2 日 時 平成30年4月28日(土)

開 場 午前 8時30分

受 付 午前 9時00分から

監督・選手説明 午前 9時30分から

開 会 式 午前10時00分

昼休憩後、形クリニック※(午後3時30分頃まで)

※ 競技参加者には「形」審査員からワンポイントアドバイスが受けられる

## 3 場 所 大阪市立修道館

## 4 主 催 大阪市立修道館、(公財)大阪武道振興協会

## 5 後 援(予定) 大阪市・大阪市教育委員会、大阪府教育委員会

## 6 競技種目

- |         |                           |
|---------|---------------------------|
| A 小学生   | 1 投の形(手技・腰技・足技)           |
| B 中学生以上 | 2 投の形(手技・腰技・足技)           |
|         | 3 投の形(手技・腰技・足技・真捨身技・横捨身技) |
|         | 4 固の形                     |
|         | 5 柔の形                     |
|         | 6 極の形                     |
|         | 7 講道館護身術                  |
|         | 8 五の形                     |
|         | 9 古式の形                    |

演技順序は大会本部で事前に抽選して決定する。試合場は50畳とする。

## 7 参加資格

- ・ 小学4年生以上であれば誰でも参加できるが出場する競技種目を演じきれること。
- ・ 参加選手は1人2種目まで出場することができる。

## 8 参加費 1人 500円

## 9 主な競技・規定等

- ・ 競技方法 ～ 講道館柔道形競技規定及び大会申合せ事項に基づき実施する。
- ・ 審査員 ～ 全日本柔道連盟公認「形」審査員が審査する。

参加申込数が極端に少ない場合等には中止とすることがある。

その際は決定次第、申込者宛に連絡する。

## 10 表彰

- ・競技種目ごとに上位者を表彰する。
- ・参加が1組の場合については点数評価のみとし、表彰はしない。

## 11 申し込み期限 平成30年3月20日(火)まで

## 12 申し込み方法

- (1) 郵送による申込み(住所と宛名が記入されているハガキを同封して申込み)
- (2) FAXによる申込み(06-6941-4189)
- (3) インターネットによる申込み

イ. 申込用紙を修道館ホームページ <http://www.osaka-sp.jp/syudoukan> から下記の要領でダウンロードする。

- 1: 画面のメニュー『行事予定』をクリック
- 2: 画面のメニューに出てきた『修道館杯・形競技大会』をクリック
- 3: 関連資料をクリックしダウンロードする

ロ. 必要事項を入力する。

ハ. 添付ファイルで [syudoukan-judo@shinko-sports.com](mailto:syudoukan-judo@shinko-sports.com) に送付する。

※メールの件名(タイトル)に

「第1回修道館杯争奪柔道形競技大会申込書の送付」を必ず入れること。

エ. 修道館からの返信メールがきたら受付完了。

※メール申込み後、一週間たっても返信メールがない場合は、電話で必ず問い合わせてください。

問い合わせ先 大阪市立修道館 担当 森 篤 TEL 06 - 6941 - 1523

※メールでの問い合わせは受け付けません。

## 13 その他

ア 皮膚真菌症(トングランズ感染症)に感染している者は、感染予防の観点から大会への出場ができない場合があります。

イ 脳しんとう対応について

・大会1か月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

・大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可能とする。

(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)

ウ 大会中の傷害については応急処置のみおこなうが、その後は参加者で対処する。

※事前に任意でスポーツ傷害保険に加入するなど)

・大阪市立修道館へは、必ず公共の交通機関をご利用ください。

・靴袋を必ず用意すること。